

## 医療事務科

## 応急手当

対象	2年次	開講期	通年	区分	選	種別	講義+演習	時間数	15	単位	1
担当教員	加藤秀樹			実務経験	無	職種					

## 授業概要

救急法に関する知識と技術について学びます。

## 到達目標

応急手当の方法としてAEDの使い方、気道異物除去の方法、倒れている人への対応、出血している人への対応、けがをしている人への対応、熱傷の対応、溺れている人への対応方法を理解する。

## 授業方法

講義だけでなく、実技を通じて理解を深める。

## 成績評価方法

課題、レポート、試験で総合的に評価する。

## 履修上の注意

授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。

## 教科書教材

適時、プリントを配布

回数	授業計画
第1回	応急手当のポイントについて理解できる
第2回	AEDについて理解できる
第3回	AEDを使用した心肺蘇生について理解できる

第4回	AEDを使用した心肺蘇生、実演について理解できる
第5回	気道異物除去方法について理解できる①
第6回	気道異物除去方法について理解できる②
第7回	倒れている人への対応について理解できる①
第8回	倒れている人への対応について理解できる②
第9回	出血している人への対応について理解できる①
第10回	出血している人への対応について理解できる②
第11回	けがをしている人への対応について理解できる①
第12回	けがをしている人への対応について理解できる②
第13回	熱傷の場合の処置方法について理解できる①
第14回	熱傷の場合の処置方法について理解できる②
第15回	溺れている人への対応方法について理解できる